

グルコシル-3-ホスホグリセリン酸ホスファターゼ

Cat. No. EXWM-3691

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 この酵素は、EC 2.4.1.266（グルコシル-3-ホスホグリセレートシンターゼ）がGDP-グルコースと3-ホスホ-D-グリセレートとを2-O-(α -D-グルコピラノシル)-3-ホスホ-D-グリセレートに交換する二段階経路を介して、2-O-(α -D-グルコピラノシル)-D-グリセレートの生合成に関与しています。その後、2-O-(α -D-グルコピラノシル)-3-ホスホ-D-グリセレートはグルコシル-3-ホスホグリセレートホスファターゼによって2-O-(α -D-グルコピラノシル)-D-グリセレートに交換されます。生体内では、この酵素は2-O-(α -D-マンノピラノシル)-3-ホスホ-D-グリセレートの脱リン酸化を低い効率で触媒します。二価金属イオン（Mg²⁺、Mn²⁺またはCo²⁺）は活性を刺激します。

別名 GpgPタンパク質

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.3.85

反応 $2\text{-O-(}\alpha\text{-D-グルコピラノシル)-3-リン酸-D-グリセレート} + \text{H}_2\text{O} = 2\text{-O-(}\alpha\text{-D-グルコピラノシル)-D-グリセレート} + \text{リン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。